

こづめ こぞこぞ

～新春のお慶びを申し上げます～

新しい一年が、皆様にとって笑顔に満ちた素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年も、子どもたちの笑顔と成長を、保護者の皆様と共に見守り、喜び合いながら、明るく温かな一年を紡いでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたひします。

土日祝日は基本お休みとなりますが、月一回、土曜日に園舎と園庭を開放します。カレンダーの**緑色の日**（こづめこくらぶ）と**ピンク色の日**（子育て支援の行事）がこづめちゃんルームの活動日となりますのでぜひ遊びに来てくださいね！
※感染症の流行や園での行事により、予定している活動が中止または変更になる場合がございます。その際は、LINE 公式アカウントを通じて速やかにお知らせいたします。

1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 年末年始休業	2 年末年始休業	3 年末年始休業	4
5	6	7	8	9	10	11 開放日
12	13	14	15 身体測定	16	17	18
19	20	21	22 製作日	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

★11日(土) 開放日(8:30~15:00)

月一回、土曜日に園舎と園庭を開放します。

★15日(水) 身体測定

お子さんの身長と体重を測りませんか？もし、その日にお越しになれない場合は、お気軽にお声がけください。別の日にこぞ園にたひたひの際に測定させていただきます。

★22日(水) 製作日

2月3日の節分に向けてオニのお面作りなど行ひたいと思ひます。もし、その日にお越しになれない場合は、お気軽にお声がけください。別の日にこぞ園にたひたひの際に対応させていただきます。

●今月の緑色の日（こづめこくらぶ）は、お天気がよければお外での遊びも楽しみたいと思ひます。寒くないようにしっかりと防寒対策をしてお越しくださいね！

第34号
令和6年12月26日

鱒ヶ沢町子育て支援センター
「こづめちゃんルーム」

社会福祉法人みちのく会
舞戸子の星こども園
舞戸町字鳴戸 347-43
☎:0173-72-2277
☎:080-7730-4263(担当者直通)
子育て支援担当代替:保育教諭
吉田 美恵(よしだ みえ)

鏡びらき

年神様が居る間は鏡もちを飾っておき、松の内が明けたら今度は年神様を送るために、おもちをいただきます。雑煮やおしるこ、お好きな調味料で、家庭によっていろいろな楽しみ方で味わってみてください。

乾燥対策のポイント

湿度が50%以下になると、皮膚の乾燥が始まると言われています。加湿器の使用や洗濯物の部屋干しなどで、室内の湿度調節を行ひ、衣類は通気性がよい物を選びましよう。特に乳児は、冬場だけでなく一年を通したスキンケアが欠かせません。医師や薬剤師に相談して、子どもの肌質や年齢に合った保湿剤を見つけておくのもよいでしょう。

●入浴ポイント

毎日の入浴で体を清潔に保つことは大切ですが、洗浄力の強い石けんやボディソープで洗うと、かえて肌を乾燥させます。洗浄力がゆるやかで刺激の弱い物を少量、よく泡立ててから使ひましよう。肌が乾燥気味の際は、タオルを使わず、手で優しく洗う程度で十分です。また、保湿成分を含む入浴剤を使用するのも効果的です。かゆみ強い時は、ぬるめの湯温で入浴ましよう。

冬のあせも・とびひ

あせもやとびひと言ひば、夏場のイメージが強いですが、最近では暖房や厚着が原因で、冬場でもなる子どもが多いようです。子どもは代謝がよく、たくさん汗をかくので、服装は大人より一枚少なめが基本です。乳児は特におむつの中がむれやすくなるので、上下のつながったタイプの肌着はなるべく避け、時々背中に触れて、汗をかいていないかどうか確認をましよう。

低温やけどに注意ましよう

低温やけどは、使ひ捨てカイロなど、身近なものが原因になります。50度なら3分間押しつけているだけで、42度でも6時間触れていると、低温やけどを起こします。低温やけどは少しひりひりしたり赤くはれたりするだけですが、実際には皮膚の深いところに及んでいることがあります。子どもは症状をうまく言えないので、皮膚のはれが長引くときは、急のため診察ましよう。

低温やけどを防ぐには

電気毛布は
寝る前ON、寝るときOFF
寝る前に電気毛布のスイッチを入れてふとんを温めておき、寝るときにはスイッチを切りましよう。

湯たんぽは
体から離して
電気あんかや湯たんぽは、睡眠中に触れないよう体から少し離れたところに置ましよう。

かわいい名前でも油断しないで りんご病(伝染性紅斑)

どんな症状?

原因ウイルスに感染すると、四方のほっぺに赤い発しんが出現します。この様子から「りんご病」と呼ばれます。ほおがはれる前は、何も症状がないか、熱やだるさなどの軽い風邪の症状が出現します。

●大人のほうが重くなる

子どもには軽い病気がですが、大人がかかるると頭痛や強い関節痛を起こしたり、重い合併症を起こしたりすることがあります。また、妊娠中にりんご病に感染すると、おなかの赤ちゃんに影響が及ぶことがあります。

●普段から手洗ひをましよう

りんご病は、ほおがはれる前の時期に感染力があり、ほおがはれて、りんご病だとわかるころにはもう人にうつすことはありません。そのため予防が難しいので、日ごろからこまめに手を洗って、家の中にウイルスを持ち込まないことが大切です。

鯉ヶ沢町子育て支援センター
「こうめちゃんルーム」
社会福祉法人みちのく会
舞戸子の星こども園
舞戸町字鳴戸 347-43
☎：0173-72-2277
☎：080-7730-4263 (担当者直通)
子育て支援担当代替：保育教諭
吉田 美恵 (よしだ みえ)

鯉ヶ沢町子育て支援センター

こうめちゃんルーム

舞戸子の星こども園では鯉ヶ沢町から委託を受け、子育て支援センター事業「こうめちゃんルーム」を行い、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習等の実施等、地域の子育て支援機能の充実を図る取り組みを実施しています。

お子さんやお孫さんの遊び場所をお探しの方、遊び相手をお探しの方、成長の喜びや地域の子育て情報を共有できる子育て仲間を作りたい方、ぜひお子さんと一緒に遊びにいらしてみてください。歌ったり、遊んだり、製作をしたり、楽しいことをいっぱい見つけましょう。子どもたちが健やかに成長できるよう、お手伝いしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくをお願いします。

●日程：週3日の活動を予定しています。

活動予定日は、子育て通信「こうめころころ」、LINE 公式アカウント(@koume_room)、舞戸子の星こども園ホームページ、お電話でのお問い合わせにてご確認ください。

・園で感染症等が流行している場合には延期または中止させていただくこともあります。

●時間：午前の部 8:30~11:30
午後の部 13:00~15:00

●場所：舞戸子の星こども園 子育て支援室

●対象：子育て家庭の親子、妊婦さん

●お申し込み：予約は不要ですが、あらかじめご連絡いただけますと、よりスムーズにご対応できます。

※利用料金はかかりません。

※必要に応じてお子さん用の飲み物・おしぼり・紙おむつやお着替え等をお持ちください。

※駐車場は舞戸子の星こども園駐車場をご利用ください。



@koume_room

LINE 登録は
こちらから



子育てに1人で悩んでいるママさん！

子育てに不安や疑問を感じたとき、1人でどうしていいかわからないママさん！

まずはお気軽にお話しませんか？

子育て支援室に遊びに来るがてらご相談して下さってもいいですし、LINE 公式アカウントやお電話からもご相談を受け付けておりますので、よかったですらお友だちになってください！

●出張子育て支援●

毎月の乳児健診に合わせ、午後の部にて中央公民館1階講習室で出張子育て支援を行っております。製作や遊びの活動が中心となります。お子さん、お母さん同士の交流を楽しめるようにしていますのでぜひ遊びにきてください！



●読書 DAY●

(日本海拠点館の図書コーナーに
絵本を見に行く日)

お散歩しながら日本海拠点館の図書コーナーへ行き絵本を楽しみませんか！

※お知らせしていただければ、天候に限らず日本海拠点館現地集合でも OK です！



●世代間交流●

学生ボランティアを受け入れ、乳幼児の保育を体験してもらいます。
(対象：子育てや保育に興味がある中学生・高校生・大学生)

鯉ヶ沢町子育て支援センター事業 ～活動内容～

●こうめっこくらぶ●

お子さんのお遊びが中心の日園庭や園舎を開放します。広いホールや園庭でのびのび遊ぼう！いろいろなおもちゃを用意してお待ちしています。また、製作をしたり歌を歌ったり、親子でふれあい遊びをして楽しい時間を過ごしましょう。



●子育て講座●

子育てに関する知識やスキルを高める勉強会や、お母さんのリフレッシュを図る楽しい体験講座などを行います。

●子育て相談●

子育てについて知りたいことや相談したいことに子育て支援担当者が答え、不安の解消を図ります。どんなことでもお気軽にご相談ください。
※事前にご予約をお願いします。

